

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
1	<p>新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする危機管理・防災対策に最優先で取り組みます。</p>	<p><u>新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で、感染防止対策や中小企業等への支援等に全力を挙げて取り組むとともに、地震、大雨、家畜伝染病等に対する危機管理・防災対策を推進し、山城地域における府民の命・健康・生活や事業活動をしっかりと守ります。</u></p> <p>① <u>新型コロナウイルス感染症対策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症対応の最前線として、陽性者に対する積極的疫学調査、濃厚接触者に対するPCR検査、自宅療養者の健康観察、患者の搬送等の取組を実施するとともに、ワクチン接種をはじめとする市町村の取組を支援し、感染拡大の防止・抑制を図ります。 ○ 厳しい状況にある観光や食関連産業をはじめ新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けている事業者に対し、市町村及び商工会議所・商工会等関係機関と一体となって、各種支援策の周知、相談、助言等を行うとともに、「やましろ産ごちそうさんプラットホーム」を通じた感染防止の啓発など、経営支援と感染防止対策を一体的に推進します。 <p>② <u>危機管理・防災対策の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山城広域災害警戒(対策)支部の的確な運用等により、市町村等と連携して、地震、大雨等から府民生活を守るとともに、高病原性鳥インフルエンザをはじめとする家畜伝染病等に機動的に対応します。 ○ 災害危険地域を有する地域の自主防災組織への防災士の派遣等により、管内市町村における水害等避難行動タイムラインの作成を促進します。 <p style="text-align: right;"><目標：タイムライン作成地区数 130地区 (R2：5地区)></p>

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
		<p>○ 平成24年の南部豪雨において浸水被害が発生し改修を行っている古川の国道24号上流部について、令和4年度の出水期までの完了を目指し対策を進めるとともに、平成25年（台風18号）に起こった浸水被害の対策として、防賀川において新西浜樋門の事業に新規着手します。</p>

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
2	<p>子育て環境日本一の推進を図ります。</p>	<p>社会全体で子育てを見守り支える、あたたかい子育て社会を実現するため、山城地域における子育て支援関係者の連携強化を図るとともに、子育て支援のつながりが実感され、地域の機運を高める取組を実施します</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育て環境日本一を目指し、「やましろ未来っ子育成推進会議」を中心に、「子育て環境日本一サミット」と連動し、市町村や地元企業、子育て関係団体が参画する「地域サミット」を開催し、行政、経済団体、保育・教育団体などと協力しながら、子育てをあたたかく見守り支え合う社会づくりを推進します。 <div style="text-align: right;"><目標：地域サミット参画団体数 100 団体></div> ○ 「子育てにやさしいまちづくりモデル事業」により、子どもの居場所づくり、公園整備等による交流の場づくりなど、市町村が行う子育てにやさしいまちづくりを、ハード、ソフト両面から支援するとともに、地域子育て環境充実度「見える化」ツールを活用し、地域課題の解決に向けたワーキングを開催するなど、市町村等と連携した取組を推進します。 ○ 地域住民による子育て家庭の応援など、地域交響プロジェクト交付金等により、子育てにやさしいまちづくりに取り組む地域団体等を支援します。 <div style="text-align: right;"><目標：地域交響プロジェクト交付金「子育て」分野の交付決定団体数 30 団体（R2：24 団体）></div>

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
3	<p>宇治茶、京やましろ新鮮野菜の生産振興、消費拡大や、「食」をはじめとする地域資源を生かした戦略的な観光振興を推進します。</p>	<p><u>新型コロナウイルス感染拡大の困難な状況にあっても地域の活力を維持し、コロナ収束後には迅速な回復、そして「コロナ前」を上回る発展を成し遂げるため、山城の強みである宇治茶等の特産品の生産振興、消費拡大を支援するとともに、「食」をキーワードにした、官民一体となった山城地域の魅力発信を図ります</u></p> <p>① <u>宇治茶・京やましろ新鮮野菜の生産振興・消費拡大</u></p> <p>○ 宇治茶産地の維持・発展を図るため、他産地と差別化できる市場評価の高い「宇治種」への新改植を推進するとともに、市町村、お茶の京都DMO等と連携した宇治茶の魅力発信や宇治茶ムリエ講座等の開催により、宇治茶ファンの拡大や新たな市場・販路開拓を推進します。</p> <p style="text-align: right;">＜目標：宇治種への新改植 10ha (R2：6.5 ha)＞ ＜目標：宇治茶ムリエ認定者数 500人 (R2：496)＞</p> <p>○ 山城特産のえびいもや九条ねぎ等の京やましろ新鮮野菜の生産拡大を支援するとともに、市場関係者との意見交換やオンライン料理教室等により、首都圏等での販路開拓・消費拡大による「稼ぐ農業」を推進します。</p> <p style="text-align: right;">＜目標：えびいも出荷量 72 t (R2：44 t)＞ ＜目標：九条ねぎ出荷量 2,680 t (R2：2,077 t)＞</p> <p>○ 広域的農地利用や規模拡大・高収益作物生産を促進するため、ほ場整備等の生産基盤づくりや多様な主体による営農体制の構築を推進し、持続可能な地域農業を創出します。</p> <p style="text-align: right;">＜目標：モデル地域における京力農場プラン(実質化プラン)の策定 1地区＞</p>

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
		<p>② <u>「食」をキーワードとした地域の魅力発信・周遊滞在型やましろ観光の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治茶や京野菜等地元産食材を生かした飲食店等におけるフェアやマルシェ、スタンプラリー、山城の食が一堂に会する「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」、乙訓エリアの経済活性化と賑わいの創出に向けた竹の里・乙訓「もの・こと展」など、山城の「食」をはじめとする地域資源を生かした多彩な取組を展開することにより、地域の魅力を発信します。 ○ SNS等の活用により、山城地域ならではの「体験・食・泊」を発掘し、広く情報発信することで、地域観光資源の磨き上げに取り組むとともに、「京都・花灯路」と連携したイベント、観光スポットを自転車で巡るサイクルスタンプラリーを実施し、WITH・POSTコロナ社会における安心安全な広域周遊・滞在型観光を推進します。

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
4	<p>けいはんな学研都市のシーズ等を生かした山城産業のイノベーションを創出します。</p>	<p><u>京都府WITHコロナ・POSTコロナ戦略(仮称)や危機克服会議分野別産業戦略を踏まえ、WITH・POSTコロナ社会におけるデジタル化の推進や売上減少への対応など、各企業の強みを生かした新たなビジネス構築を促進するとともに、中小企業、農企業者、研究機関等による新たな連携ネットワークを形成し、地域産業の更なる発展を目指します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 異業種交流ネットワーク「京都やましろ企業オンリーワン倶楽部」を中心に、販路拡大に向けた新規事業の創出やデジタル化の推進、コロナ禍における事業継続や経営課題克服のためのセミナー・研修会の開催、スタートアップ企業と山城企業の連携を促進するとともに、中小企業応援条例に基づく各種認証など経営改善・高度化につながる取組を支援し、山城企業の経営安定・強化を図ります。 <目標：「知恵の経営」や「元気印」等の新規認定企業数 20社 (R2：19社) > ○ 山城地域のものづくり中小企業や若手農企業者、けいはんな学研都市に立地する企業、研究機関、大学等で構成する「やましろグリーン・イノベーションコンソーシアム」を設立し、地域ニーズに応じた新製品開発や、農業現場での実証・実装化を推進します。 <目標：コンソーシアム参加企業等の数 15者 >

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
5	<p>新名神高速道路の全線開通を見据えた山城地域の活性化を図ります。</p>	<p><u>山城地域全体の均衡ある発展を目指し、新名神高速道路全線開通やJR奈良線高速化・複線化の波及効果を見据えた山城地域全体に行き渡らせる取組や、けいはんな学研都市と他の地域との連携を強化する取組を進めるとともに、各市町村が取り組むまちづくり施策を支援します。</u></p> <p>① 産業拠点・交流基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町等における新市街地の整備、けいはんな学研都市の南田辺・狛田地区、木津東地区等の未整備地区の開発等を進め、市町村の産業拠点づくりや新たな産業用地の確保を促進します。 ○ 名神高速道路を補完し国土軸のダブルネットワークとして関西圏と中部圏を結ぶ新名神高速道路の令和5年度全線開通に向けた整備や、新名神高速道路と一体となって機能する国道24号「寺田拡幅」、木津川右岸地域の振興と現道の浸水リスク回避につながる国道24号「城陽市手木津川バイパス」等の整備を促進するとともに、国道307号（城陽市市辺～奈島、宇治田原山手線）、宇治木屋線（犬打峠）等の整備を進め、新名神高速道路全線開通効果の山城地域全体への波及を目指します。 ○ 令和4年度完成を目標に進められているJR奈良線高速化・複線化第二期事業の関連事業として、戦川・新田川（JR橋りょう）の河川改修を推進します。 <p>② 市町村のまちづくりへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きょうと地域連携交付金「地域づくり連携推進事業」により、子育て環境整備、文化振興、産業再構築、防災対策など、市町村のまちづくりを支援します。 ○ 「子育てにやさしいまちづくりモデル事業」により、子どもの居場所づくり、公園整備等による交

令和3年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標
		<p>流の場づくりなど、市町村が行う子育てにやさしいまちづくりを、ハード、ソフト両面から支援します。(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お茶の京都DMO等に新たに配置された専門人材（不動産、移住・定住、地域交通等のコーディネーター）や文化観光サポーターとの協働により、様々な地域課題の解決や文化振興に取り組み、広域的なまちづくりを推進します。 ○ 相楽東部地域(笠置町、和東町、南山城村)において、けいはんな学研都市をはじめとする他地域の企業や住民との交流促進を図りながら、サテライトオフィスの利用促進、木津川等の豊かな自然を生かしたアクティビティ等の体験観光を振興するための担い手養成や体験の場づくり、市町村が実施するかわまちづくり事業、子育て支援研修会の開催、移住セミナーの開催等により、地域の活性化を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> <目標：京都きづ川アクティビティキャンペーン参加者数 1,700人（R2：1,500人）> <目標：体験観光の担い手養成 15人（R2：12人）>